

SPODフォーラム

日 時：平成29年8月23日（水）～25日（金）
場 所：徳島大学常三島キャンパス
主 催：四国地区大学教職員能力開発ネットワーク（SPOD）
全体テーマ：「Feeling と Thinking を Learning につなげる」
参加費：SPOD加盟校の教職員 無料
SPOD加盟校以外の教職員 10,000円
参加者数：405名（延べ1,428名）

SPODフォーラムとは

大学等の教職員が自らの能力開発のために役立つ、多種多様で質の高いFD・SDプログラムならびに組織を超えた持続的な相互交流・関係づくりの場

特徴

1. 多彩な講師陣
2. 職場で使える実践型プログラム
3. SDプログラムも多数開講

実施内容及び成果

あらゆる立場の教職員が、その場でスキルアップにつながるような実践的なプログラムを提供することを目的として、8月に徳島大学において「SPODフォーラム2017」を開催した。今年度で9回目の開催となる本フォーラムでは、全体テーマ「Feeling と Thinking を Learning につなげる」のもと、3日間で全40講座を開講した（ポスターセッションを除く）。全体テーマに関連したプログラムはもちろんのこと、過去のアンケートで寄せられた参加者からの要望や時代のニーズ等を踏まえ、多種多様なプログラムを提供した。

シンポジウムでは、「学生が感じ、考え、それを学びにつなげる教育と学習支援」をテーマに講演及びパネルディスカッションを行い、全国から250名の教職員が参加した。講演では、「学生が感じ、考えた時、教職員はいかに支援できるのか」について、（1）どのような取組、教育、支援ができるのか、（2）そのためには教職員はどのような能力や心がけが必要なのか、（3）その能力を開発するにはどのような方法が考えられるのか、といった3つの論点について、シンポジスト3名それぞれの立場から事例発表が行われた。その後のパネルディスカッションでは、シンポジスト及び指定討論者が参加者からの質問に答えながら議論を交わし、フロア全体でテーマに関する現状と課題を共有した。参加者からは、「教員の立場と事務職員の両立場からテーマに関する知見を得られた点が非常に大きかった」「様々な経験、バックグラウンドを持った講師から一つのテーマについて深めていただき、多くの示唆となった」等のコメントがあった。シンポジウムの講演記録は116～139ページに掲載している。

トップリーダーセミナーは、「教育改革戦略の多様化と自大学文脈の可視化に向けた組織開発—ストーリーテリングの視点を交えて—」と題してワークも交えながら実施した。本セミナーは、大学等の経営管理を担うために必要な情報を収集し、トップリーダーとしての能力を高めることを目的としている。受講者からは、「ストーリーテリングという



手法を初めて体験し、非常に理解が深まる手法で効果的だと感じた」等のコメントがあった。

また、初日の夕方には今回で3回目となるポスターセッションを実施し、加盟校外から24組（うち加盟校（代表発表者の所属）11、加盟校外13）の取組発表があった。参加者からは、「ポスターセッションにおける発表や意見交換も非常に有意義だった」とのコメントがあるなど、参加者間の情報交換の場としても大いに活用された。

徳島大学での開催は、平成24年度（SPODフォーラム2012）に実施して以来2回目で、全国から405名（延べ1,428名）の参加があった。近年は加盟校外からの参加者も増えており、今年度は加盟校が6割弱、加盟校外が4割強の参加であった。徳島県内加盟校をはじめとして、加盟校外では関西方面からの参加者が多かった。フォーラム終了3週間後からWeb回答形式で実施したアンケートでは、回答者の約97%から「満足」の評価を得るとともに、約83%から「フォーラムで得た知識やスキルを活用している」と回答があった。また、事後アンケートでは「SPODフォーラムへの要望」についても同時に調査しており、アンケート結果及び参加者からの要望、要望に対する対応については28～36ページに掲載している。

開催校の徳島大学とSPOD事務局（愛媛大学）が連携して準備・運営を行い、また、当日は徳島県内各加盟校及び次年度開催校の香川大学から、多くの職員が運営スタッフとして実施に携わった。設置形態を超えた連携協力により、円滑に実施されたとともに、人事交流の場としても活用された。



SPODフォーラム2017 プログラム別受講者数一覧

平成29年8月25日現在

日時	番号	プログラム名	講師	教員	職員	学生/大学院生	その他	計
8月23日(水) 1時限	2301A	若手職員のためのキャリア形成入門	織田隆司	4	14	0	0	18
	2301B	反転授業をやってみよう-橋本メソッドの実践から-	金西計英	23	0	0	0	23
	2301C	教職員のための大学の危機管理-事例から考えるハラスメント-	吉田一憲 高木佳代子	7	16	0	0	23
	2301D	データに基づいた教育改善	清水栄子	22	12	1	0	35
	2301E	FD担当者研修	宮田政徳 吉田博 中井俊樹 小林忠資	12	8	0	0	20
	2301F	コミュニケーションの基礎-ワークショップ体験から学ぶ-	三隅友子	14	20	0	0	34
8月23日(水) 2時限	2302A	事例から学ぶ「学生」「後輩職員」との対話型コミュニケーション講座	次世代7期生	1	23	0	0	24
	2302B	始めよう!アクティブ・ラーニング型授業-協同学習入門編-	葛城浩一	25	2	0	0	27
	2302C	大学で地域課題解決に関わる教職員のためのエンパワーメント手法入門-地域課題の抽出と解決に向けての合意形成づくり-	前田真	19	20	0	0	39
	2302D	大人数講義のコツ(とくに授業初心者のための)	小林直人	23	7	1	0	31
	2302F	ジグソー学習法を用いたグループワークの進め方	村田晋也	22	7	0	0	29
8月23日(水) 3時限	2303B	学生参加型授業の技法	西本佳代	27	1	0	0	28
	2303C	質問を変えると授業が変わる?!	川野卓二	25	0	0	0	25
	2303D	ダイバーシティの推進について	村上弥生	11	36	0	0	47
	2303F	ルーブリック評価入門-考える、つくる、活用する-	俣野秀典	17	12	0	0	29
8月24日(木) 1時限	2401A	職員のための「前向きな職場づくり」入門-実践知を可視化、活用する-	宮林常崇	2	41	0	0	43
	2401B	教職協働で学生を育成する-学生をホンキにさせるコツ-	岸岡洋介	23	24	0	0	47
	2401C	若手・中堅職員のためのキャリア形成・支援ワークショップ	秦敬治	6	35	0	0	41
	2401D	理工系講義形式授業において 学生の学習を促進する授業デザイン	榑原暢久 吉田博	20	0	0	0	20
	2401E	「クラウドファンディング」ちょっとやってみませんか?-科研費に変わる新たな外部資金獲得方法-	角村法久	9	10	0	0	19
	2401F	学年間のつながりを生み出す学習環境デザイン	山田嘉徳	17	0	0	0	17
8月24日(木) 2時限	2402A	中堅職員のための問題解決型プロジェクトマネジメント	丸山智子	1	42	0	0	43
	2402B	学生の学びを促す学習評価の方法	山田剛史	44	1	0	0	45
	2402C	学生支援に必要なカウンセリング入門	杉田郁代 吉岡瞳	9	40	0	0	49
	2402D	教育改革を担う教職員のためのリーダーセミナー「教育改革戦略の多様化と自大学文脈の可視化に向けた組織開発-ストーリーテリングの視点を交えて-」	川島啓二	12	22	0	0	34
	2402E	ディープラーニングに誘うアクティブ・ラーニングの手法	立川明	24	0	0	0	24
	2402F	教育実践を研究にする5つのステップ-SoTLの理論と実践-	佐藤浩章	25	5	0	0	30
8月24日(木) 3時限	2403G	【シンポジウム】「学生が感じ、考え、それを学びにつなげる教育と学習支援」	秦敬治 俣野秀典 佐々木奈三江	122	126	0	2	250
8月25日(金) 1時限	2501A	部下を育てるメンタリング-次の一歩を踏み出させ、自らも気づく-	阿部光伸	5	31	0	0	36
	2501B	始めよう!アクティブ・ラーニング型授業-協同学習・図解の技法編-	中住幸治	32	0	1	0	33
	2501C	学生支援担当者のための法律に基づく障害学生への合理的配慮	青野透	7	27	0	0	34
	2501D	経験を学びにかえる-学生・若手職員に求められる能力を考える-	塩崎俊彦	5	29	0	0	34
	2501E	教務系職員としての実践知を増やそう-学びを促す学生対応とは何かを考える-	竹中喜一	1	18	0	0	19
	2501F	学生のモチベーションを高める授業デザインと実践	川瀬和也	25	1	0	0	26
8月25日(金) 2時限	2502A	大学グローバル化と職員の英語力:大学職員が自分の英語学習力をどう高めるのか	福田ステー ブ利久	2	28	0	0	30
	2502B	グラフィックシラバスを書こう	宮田政徳	18	1	0	0	19
	2502C	実践的インターンシップ導入のススメ	川崎克寛	10	9	0	0	19
	2502D	「発達場」としての授業デザイン-パフォーマンス心理学入門-	新原将義	31	10	1	0	42
	2502E	学務系職員の基礎力講座-教職協働における事務職員の役割-	三好信幸 福川利夫 宮川純子	1	23	0	0	24
	2502F	看護教員のためのアクティブラーニング(AL)入門-講義にALを組み込む-	小林忠資	6	1	0	0	7
合計				709	702	4	2	1417

※ポスターセッション及び情報交換会のみ参加(プログラム受講なし)の11名(教員5名、職員4名、学生/大学院生2名)を含め、8/23~25延べ参加者数1428名

SPODフォーラム2017ポスターセッション 「優秀ポスター賞」受賞取組一覧

投票場所:ポスターセッション会場(地域創生・国際交流会館1階 コモンラウンジ)

投票期間:平成29年8月23日(水)17:40~8月24日(木)13:00

表彰式 :平成29年8月24日(木)情報交換会時

ポスター番号	テーマ	発表代表者			共同発表者
		氏名	所属	SPOD加盟校	
10	学生調査の選択肢が学生の自己評価に与える影響	松本高志	阿南工業高等専門学校	○	小松実(阿南工業高等専門学校) 山田耕太郎(阿南工業高等専門学校) 川畑成之(阿南工業高等専門学校) 太田健吾(阿南工業高等専門学校) 菊池弥生(阿南工業高等専門学校)
15	学生による情報センターサービス向上のための啓蒙活動	角谷充彦	中京大学		岩田庄平(中京大学)
17	職場の人材育成機能を強化するOJTツールの開発	玉井大輔	滋賀県立大学		宮林常崇(首都大学東京)
20	防災をテーマとした準正課教育の実践と教育効果の検討	藤巻晃	徳島文理大学	○	桃井克将(徳島文理大学) 多田一子(徳島文理大学) 藤本正己(徳島文理大学)

SPODフォーラム2017ポスターセッション取組一覧

日時:平成29年8月23日(水)17:40~19:00

場所:徳島大学地域創生・国際交流会館1階コモンラウンジ

ポスター番号	テーマ	発表代表者			共同発表者
		氏名	所属	SPOD加盟校	
1	芝浦工大における科研費採択支援研修	坂井直道	芝浦工業大学教育イノベーション推進センター		榊原暢久(芝浦工業大学工学部共通学群数学科) 鈴木洋(芝浦工業大学教育イノベーション推進センター)
2	理工系分野におけるFDプログラム開発の展開ver3.0	榊原暢久	芝浦工業大学教育イノベーション推進センター/工学部		吉田博(徳島大学総合教育センター)
3	職場の人材育成機能を強化するOJTツールの開発	玉井大輔	滋賀県立大学事務局教務グループ		宮林常崇(首都大学東京日野キャンパス管理部)
4	AP事業大学の学びの質保証について	杉田郁代	高知大学大学教育創造センター	○	塩崎俊彦(高知大学大学教育創造センター) 立川明(高知大学大学教育創造センター)
5	e-ポートフォリオを用いた学生の学修成果の可視化について	塩崎俊彦	高知大学大学教育創造センター	○	杉田郁代(高知大学大学教育創造センター) 立川明(高知大学大学教育創造センター)
6	学生による情報センターサービス向上のための啓蒙活動	角谷充彦	中京大学学術情報システム部		岩田庄平(中京大学法学部)
7	臨床実習前のセルフモニタリング付客観的臨床能力試験	山本麻理奈	香川大学自然科学生命系	○	清水裕子(香川大学自然科学生命系)
8	卒業時アウトカムを取り入れた新シラバスによる学修成果の可視化について	内田竜司	福岡歯科大学教育支援・教学IR室		児玉淳(福岡歯科大学学生体構造学講座機能構造学分野) 赤間尚希(福岡歯科大学教育支援・教学IR室)
9	学生調査の選択肢が学生の自己評価に与える影響	松本高志	阿南工業高等専門学校創造技術工学科電気コース	○	小松実(阿南工業高等専門学校創造技術工学科) 山田耕太郎(阿南工業高等専門学校創造技術工学科) 川畑成之(阿南工業高等専門学校創造技術工学科) 太田健吾(阿南工業高等専門学校創造技術工学科) 菊池弥生(阿南工業高等専門学校教育開発推進室)
10	客観的な行動特性把握によるEQ能力開発手法の提案	畠一樹	徳島大学総合教育センター, キャリア支援部門	○	
11	学生による学生と教員のコミュニケーションの仕掛け	長谷川紀幸	横浜国立大学理工学部		
12	CLALを通じたアクティブ・ラーナー育成とFDの課題	岡田高嘉	県立広島大学総合教育センター		門戸千幸(県立広島大学総合教育センター) 馬本勉(県立広島大学総合教育センター)
13	創価大学の職員力向上へ(グランドデザイン達成に向けた研修制度の取組み)	池ヶ谷浩二郎	創価大学総合学習支援オフィス		
14	セクショナリズムを払拭した部署間連携プログラム開発・運営における 職員の働き方(意識)改革	馬場亮志	追手門学院大学教育開発センター		宗浩嗣(追手門学院大学国際交流教育センター)
15	防災をテーマとした準正課教育の実践と教育効果の検討	藤巻晃	徳島文理大学地域連携センター	○	桃井克将(徳島文理大学保健福祉学部) 多田一子(徳島文理大学教務部) 藤本正己(徳島文理大学教務部)
16	シェアド・リーダーシップを開発する初年次教育の実践	佐伯勇	甲南女子大学人間科学部		
17	AP事業SDウィークの取組について	西田浩敏	高知大学学務課	○	黒田さやか(高知大学学務部学務課)
18	全学的な初年次教育科目の推進に伴う教員のティーチングスキル・マインドの変化	上田勇仁	徳島大学総合教育センター教育改革推進部門	○	吉田博(徳島大学総合教育センター教育改革推進部門) 新原将義(徳島大学総合教育センター教育改革推進部門)
19	看護学を専攻する学生への口腔アセスメントについての指導案の模索	桑村由美	徳島大学大学院医歯薬学研究所看護学系	○	岸田佐智(徳島大学大学院医歯薬学研究所看護学系)
20	SDをあたりまえにー青森中央学院大学の挑戦ー	石田壮平	青森中央学院大学法人本部企画部		
21	教職員の学生対応の質の向上に向けたマニュアルの作成	坂本智香	高知大学学生総合支援センター	○	
22	大学経営人材育成のための金沢大学ケースメソッドSD研修開発	松村典彦	金沢大学スーパーグローバル企画・推進室		近藤真史(金沢大学研究推進部研究推進課) 三島卓也(金沢大学総務部総務課) 上島洋佑(金沢大学国際基幹教育院高等教育開発・支援系)
23	東日本大震災被災地支援と連携したAL型大学院教育	佐藤高則	徳島大学理工学部応用理数コース	○	中山信太郎(徳島大学) 山本真由美(徳島大学総合科学部心身健康コース)
24	FDプログラムに関する効果検証の試み	MazurMichal	北海道大学高等教育推進機構		山本堅一(北海道大学高等教育推進機構)

SPODフォーラム2017受講者数について

【受講者数】

区分	教員	職員	学生・大学院生	その他	計
SPOD加盟校	91	131	3	0	225
SPOD加盟校外	78	99	1	2	180
合計	169	230	4	2	405

【開催日別受講者延べ人数】

日程・区分	教員	職員	学生・大学院生	その他	計
8月23日(水)	257	181	4	0	442
8月24日(木)	314	347	0	2	663
8月25日(金)	143	178	2	0	323
合計	714	706	6	2	1428

【参考】SPODフォーラムの受講者数経年変化

開催年	開催大学	開催日程	日数	参加人数					内訳										延べ		
									SPOD加盟校					加盟校外							
				合計	教員	職員	学生・大学院生	その他	小計	教員	職員	学生・大学院生	その他	うち開催大学	うち開催加盟校(開催大学以外)	小計	教員	職員		学生・大学院生	その他
2017	徳島大学	H29.8.23 ～ H29.8.25	3	405	169	230	4	2	225	91	131	3		69	49	180	78	99	1	2	1428
2016	愛媛大学	H28.8.24 ～ H28.8.26	3	503	191	305	3	4	305	108	194	3		87	88	198	83	111		4	1469
2015	愛媛大学	H27.8.26 ～ H27.8.28	3	488	197	285	0	6	286	112	172		2	74	69	202	85	113		4	1507
2014	高知大学	H26.8.27 ～ H26.8.29	3	437	191	239	0	7	259	112	146		1	106	57	178	79	93		6	1295
2013	愛媛大学	H25.8.20 ～ H25.8.23	4	560	209	312	35	4	369	130	204	35		112	128	191	79	108		4	1538
2012	徳島大学	H24.8.22 ～ H24.8.24	3	496	168	271	53	4	373	129	191	53		103	46	123	39	80		4	1432